

食の安全・安心、日本の食料自給率を守れ！

ニュースNo.3

11年2月15日

宮城一般労働組合
みやぎ生協支部

チラシを片手にTPPを説明！署名活動大きな成果！

1000人の職員が大奮闘！8000筆を超える署名を集約し、TPP反対運動が大きく前進

2月1日(火)から始まった、「TPP交渉に反対する」みやぎ生協店頭署名は、2月15日(火)で終了しました。全店で**1052名**の職員が、活動に参加し、**8079筆**の署名をメンバーからいただきました。

【みやぎ生協全48店舗の集約数】 職員のみならず、本当にご苦労さまでした。

多賀城店	174筆	松島店	45筆	幸町店	647筆	木町店	112筆	高砂駅前店	172筆	愛子店	154筆	八木山店	174筆
南小泉店	313筆	古川南店	140筆	大富店	86筆	鶴ヶ谷店	145筆	明石台店	168筆	名取西店	146筆	利府店	72筆
西多賀店	201筆	大代店	240筆	国見ヶ丘店	160筆	アイピア店	220筆	亘理店	333筆	大河原店	190筆	塩釜栄町店	113筆
沖野店	173筆	黒松店	136筆	岩沼店	166筆	渡波店	80筆	塩釜杉の入店	207筆	南光台店	104筆	蛇田店	74筆
閑上店	165筆	桜ヶ丘店	217筆	六丁の目店	169筆	加賀野店	142筆	高森店	158筆	岩切店	104筆	新寺店	80筆
貝ヶ森店	22筆	富沢店	150筆	柏木店	307筆	柳生店	236筆	榴岡店	210筆	八幡町店	241筆	市名坂店	53筆
虹の丘店	55筆	白石店	107筆	台原店	55筆	石巻大橋店	355筆	新田東店	145筆	高砂店	163筆	店頭署名合計	8079筆

新聞赤旗に掲載されました

自給率低下困ると署名

みやぎ生協労働組 TPP 反対訴えに

宮城一般労働組合みやぎ生協支部(赤松浩幸委員長・組合員6400人)は1日から10日までの10日間、環太平洋連携協定(TPP)交渉の参加に反対する店頭署名活動各店1日ずつ、県内48店舗全店で取り組みました。最終日の10日は、仙台市宮城野区の幸町店

署名した宮城野区に在住の40代の女性は、「食料自給率が下がったら困ります。守るために署名しました」と話していました。

当日の行動に参加した労働者は、店長や職員、パートを含めて89人。交代で午前11時から午後5時まで取り組みました。



職員の訴えに応じて署名する買い物客(みやぎ生協幸町店)

店頭署名活動の様子...チラシを片手にTPPの説明をしながらの活動でした。



【富沢店】職員10名参加

【幸町店】職員92名参加

【南光台店】職員16名参加

【多賀城店】職員17名参加

【新田東店】職員20名参加

「みやぎ生協のメンバーの声を農林水産省に届けてきました。」

2月9日(水)、「2011年春闘中央行動」として、農林水産省(霞ヶ関)へ要請をおこないました。要請は、生協労連としておこない、労組から副委員長の上條、遠藤の2名が参加しました。TPPの現状について、農林水産省の担当者は、「現在調査中なので詳しいことはわからない」との説明がありました。みやぎ生協労組としては、「食料自給率13%まで低下」や「日本の農業や第一次産業へのダメージが農林水産省のデータでしっかり出されている。今更、調査中・・・という返答はないのではないか!」「みやぎ生協で店頭署名をおこなっている。よくわからない、TPPって何ですか?という声が多い。国民に対する正確な説明がないまま、進んでいる」など、みやぎ生協メンバーの声を届け、食の安全・安心を守るための要請をおこないました。



農林水産省の担当者への要請の様子



TPP 参加 反対の要請をおこなう上條副委員長(労組)

◆◆引き続き、職場でTPPの学習をおこないまよう! 学習会希望は労組へ◆◆